## 施肥・土づくり等に使用する資材 ( 計画 ・ 変更 ・ 実績 )

		1 -			1					計画日:
圃場名	栽培品目		面積	а		変更確認欄	年	月	日	変更日 実績日
	•									

		727-1141-1	MIR S	XX RELIGITING 1 /	-	」 実績日:			
生産者名 栽培責任者名		確認責任者名	確認責任者名		受	受領確認欄			
住所		住所 住所		圃場確認(予定)	年月	計画確認日	年 月 日		
				管理状況確認(予定)	年月	日 確認責任者			
氏名		氏名	氏名	圃場確認(実績)	年月	日 実績確認日	年 月 日		
電話		電話	電話	管理状況確認(実績)	年月	日 確認責任者(注	1)		
		計	画			実績	1		
使用時期 (月/旬)	種別	資材名	登録番号 施用量(	化学肥料 kg/10a) (窒素)施用量 (kg/10a)	施肥日	施用量 (kg/10a) 化学肥料 (窒素)施用量 (kg/10a)	収穫までの 特別栽培継続期間		

使用時期 (月/旬)	種 別	資材名	登録番号	施用量(kg/10a)	化学肥料 (窒素)施用量 (kg/10a)	施肥日	施用量 (kg/10a)	化学肥料 (窒素)施用量 (kg/10a)	収穫までの 特別栽培組	収穫までの 持別栽培継続期間	
									年 月~	~	
									年	ヶ月間	
									収穫開始日	月 日~	
									収穫量(予定)		
									kg(	kg/10a)	
									出荷開始日	月 日~	
									出荷量(予定)		
									kg(	kg/10a)	
※(注1):自筆署名若しくは押印による確認を必要とする。 ※圃場ごと、または作業単位ごとに記入すること。 ※窒素肥料だけでなく、使用する予定資材を全て記入すること。 ※必要に応じて資材のパンフレット等を添付すること。 ※変更があった場合、変更箇所は削除せずに取消線を引き、 変更後の資材を追記すること。 また、変更した資材がが分かるよう、追を記載すること。 ※個人の場合、生産者は栽培責任者を兼ねることができる。			化学肥料(窒素) 施用量合計 (kg/10a)					収穫量 (実績)	出荷量 (実績)		
			県慣行レベル (kg/10a)					kg	kg		
		削減割合(%)					kg/10a	kg/10a			

- ※個人の場合、生産者は栽培責任者を兼ねることができる。
- ※実績報告の場合は、太枠を記載の上、提出すること。